

体感 ✨ 宇佐のものづくり最前線



このコーナーでは、市内のものづくり企業の魅力を発信するため、ものづくりの現場を体験・体感できる企業をご紹介します。

エムエム・シー(株) 九州ファクトリー

(北宇佐、☎ 37-2299)

平成 30 年 8 月設立

従業員数 35 人 (令和 7 年 12 月時点)



▲ 会社 HP は
こちら

当工場では、樹脂射出成型というプラスチック原料を金型に高圧で注入し、冷やし固めて製品を作る方法でプラスチック製自動車部品（主にデッキサイドボート）を作っており、事業としては、樹脂射出成形、組立、塗装などを一貫体制にて製品の設計から試作、納品までをトータルにサポートしています。



当工場では、車のトランクの部品を作る体験ができます。単純で簡単そうに見えますが、作業を体験した学生は難しく苦勞したようです。※事前に予約が必要です。



宇佐産業科学高校の生徒が体験しました



◀ この他にも市ホームページでは、工場見学・現場体験ができる企業を紹介しています。

問合せ 商工振興課 企業立地推進室 (☎ 27-8167)

心も体も
地域も元気に！

食育レシピ
recipe

ちょい足しでフレイル予防！
お安く手軽に明日の活力を

\ check! /



問合せ / 健康課 健康増進係 (☎ 27-8137)

疲れやすく何をするにも面倒だと感じることはありませんか？

たんぱく質をはじめとした栄養素が不足すると筋肉が落ち、思うように体が動かせずフレイルの状態に陥りやすくなります。いつもの食事にちょっとだけたんぱく質を足してみましょう。



主食にちょい足したたんぱく質メニュー

材料 (いずれも 1 食分)

- ① うどん 1 玉 (冷凍やゆで)、豆乳 100mL、市販のシューマイ (冷凍や冷蔵) 小さいもの 4 個、麺つゆ適量
- ② 食パン 1 枚 (6 枚切り)、スライスチーズ 1 枚、サラダチキン (ほぐし) 1/3 パックまたはミートボール 1 パック
- ③ ごはん 150g、むぎ枝豆 (冷凍) 30g、かつお節 2g

※今回のちょい足し食材以外に、卵、納豆、ツナ、牛乳などもおすすめです。

- ① うどんとシューマイを一緒にゆで、ゆでたお湯は 100mL くらい残して捨てる。豆乳を加えて再度加熱し、沸騰したら火を止めて、麺つゆで味をつけて完成。お好みで、ごま油や一味唐辛子を少量加える。
- ② 食パンにチーズ、サラダチキンまたはミートボールをのせて完成。お好みで、マヨネーズやケチャップをぬり、焼くなどして、折りたたんでさむ。
- ③ 温かいご飯に解凍した枝豆とかつお節を混ぜて完成。お好みで、しょうゆや麺つゆを少量かける。

☆どの料理にも野菜を加えたり、副菜を添えたりしましょう。



後藤市長 12月の公務日誌

主な



◀ 市長の部屋
(市 HP) は
こちら

- ・年末特別警戒「八幡部隊」発隊式
- ・新 100 歳祝福訪問
- 1 (月) ・大分県養豚協会 学校給食用食
材豚肉の無償提供贈呈式
- ・全国錬心館空手道大会入賞報告
- 2 (火) 12 月定例議会 開会
- 3 (水) OAB宇佐神宮特番インタビュー
- 6 (土) ・ほっとかんふれあい広場
- ・横光利一俳句大会表彰式
- 7 (日) ・宇佐神宮マラソン
- ・うさ農業祭
- ・12 月定例議会 一般質問
- 9 (火) ・九州市長会 九州ブランド部会
オンライン会議
- 10 (水) 12 月定例議会 一般質問
- ・おおいた冬の事故ゼロ運動
街頭啓発活動
- 11 (木) ・12 月定例議会 一般質問
- ・宇佐ロータリークラブ 60 周
年記念事業贈呈式
- 12 (金) 12 月定例議会 一般質問

- 14 (日) ・さんさん館講座生発表会
- ・宇佐市民芸術文化祭 茶会
- 15 (月) 新 100 歳祝福訪問
- ・12 月定例議会 議案質疑
- ・(株) 食通 寄附金贈呈式
- 16 (火) ・NHK 朝ドラ「南一郎平」誘致
推進協議会 活動報告
- 17 (水) ・事故ゼロ運動 街頭啓発活動
- ・NOAS FM 収録
- 18 (木) ・保護司 法務大臣表彰受賞報告
- ・安心院小児童による米寄贈式
- 22 (月) ・市長と自治会連合会の懇談会
- ・定例記者会見
- ・12 月定例議会 閉会
- 23 (火) ・三和酒類(株)「ジャパン・ワイン・チャ
レンジ 2025」最優秀受賞報告
- ・新 100 歳祝福訪問
- ・J A おおいた白ねぎ部会
- 25 (木) 白ねぎ旬入り報告
- ・宇佐・高田・国東広域事務組合
議会 定例会
- 26 (金) 仕事納め式



うさ農業祭



三和酒類(株)「ジャパン・ワイン・チャ
レンジ 2025」最優秀受賞報告

平和への思いを込めて
kioku wo tsunagu

記憶をつなぐ

このコーナーでは、戦後 80 年が経ち体験者の声が薄れゆく中、戦争の実像を伝えるためにこれまで収
集した資料や今に残る戦争遺構にまつわる「記憶」を紹介していきます。

87 国民学校 5 年生の日記

昭和 19 年、長峰国民学校 5 年生男子児童の日記で
す。昭和 16 年に小学校は国民学校と改称されました。
警戒警報が出て授業をやめて帰ったこと、兵隊の服
にするために桑の皮をむいたこと、馬が食べる草を
毎日約 10kg 集めるノルマがあったこと、先生が出
征したことなど、戦争が子どもたちの暮らしに影を
落とす様子がリアルに記されています。



■ 戦争関連資料に関するご相談は、社会教育課 文化財係 (☎ 27-8199) にご連絡ください。

問合せ 社会教育課 平和ミュージアム建設準備室 (☎ 27-8200)